令和６年度　第４回学校運営協議会議事録（発信者ごとの要点議事録）

日時：令和７年１月１１日（土）
場所：田無第一中学校　校長室
出席者：髙橋　綾委員　瀬沼　洋子委員　今野　愛子委員　鈴木　隆文委員 小野　千代乃委員　辻　康一委員　歌田　多恵委員　　欠席者１名 出席者が過半数を超えているため、本会議は成立
第４回学校運営協議会を始めます。 次第１　校長挨拶 インフルエンザ猛威を振るっているが、本校では２学期末学級閉鎖をした。現在小康状態だが油断できない。 学校評価アンケートまとめは次回お示しする。今年から生徒による教員個々の授業評価を行った。１学期、２学期の結果を比較すると改善がみられた。「分かりやすい授業か」「ねらいの提示がされているか」「授業が工夫されているか」について評価をしたが、２学期には改善が見られ評価も上がっている。２学期は自由表記の欄を加えた。良い評価も多くあった。その他に「プリントの書き方教えてほしい」「説明が長い」「もう少し説明してほしい」等の意見が見られた。今後の授業改善につながればよいと考える。 今年度の大きな目標として不登校削減を目指した。不登校出現率は昨年度の７．６１％から今年度は５．４３％に減少し、都と同じ程度になった。昨年度から継続した不登校生徒はいるが、新規に不登校になった生徒は、昨年の２．５９％から今年度は０．６％と減少している。１学期は頑張って復帰していた生徒でも、夏休み明けの２学期には休んでしまう現状がある。来年度向けて何ができるか、検討している。 コミュニティスクールとして異動の先生の希望について、前会議にて声があった熱心に授業をしてくれる人、部活をしっかりやってくれる人を要望し、一中を希望してくれる人もいた。 次第２　情報交換 副校長 第２回アンケート１２月に実施した。回答率が低いため再度声掛け中である。集計次第、通知するので、成果と課題を読んでいただき、次回第５回の協議会の際に意見をいただきたい。 今年度は２年生職場体験先紹介を依頼したが、来年度は地域の職業をお持ちの方に話を聞く会を企画した。講演内容は働くことの意義、大変さなど。協力していただける方を募集、ご紹介いただきたい。４月下旬までに開催したい。委員の方から立候補有。 委員（鈴木） 『ささ舟』にて校長との対談を掲載している。対談にて今昔の教育の違いを知る。若い子たちの弱い面を感じる。 校長 来年度は、子どもたちが「耐える力」、コミュニケーション力を身に付ける取組に焦点を当

て研修等進めていく。

委員（鈴木）
　新人看護師はコロナで実習がなかった人たちがいる。現場を知らずに実践へきている。ヨットのように後ろから押されるだけでなく逆風を利用して進む力をもっていると信じて進んでいけるといい。

校長
　子ども自身がそういう力をつけてほしい。

委員（鈴木）
　シーソーに例えると、ストレスや仕事と遊ぶ力のバランスをとることはもちろんだが、両方が重いと板が折れてしまう。そのシーソーの板の厚みをつけるのが学生時代の教育と考える。友達、知識で厚みができる。それを学校教育で養ってほしい。